

全日本選手権大会 「男子フルール・女子サーブル」

試合方法

競技規定

- (1) 試合規則はFIE試合規則最新版を準用する。
- (2) 試合方法は、プールとエリミネション・ディレクトの混合方式とする。
- (3) 競技方法

◆決勝

4名の選手によるエリミネション・ディレクトとする。

3・4位決定戦は行わない。

◆プールにおける順位決定(上位進出)方法…(全体のプールの中で)

- (1) 勝率の高い方を上位とする。
- (2) 指数(TD-TR)の高い方を上位とする。
- (3) TDの多い方を上位とする。
- (4) 2人以上の選手が、a.b.c.全て同率の場合、順位表の序列は、抽選によって決める。
但し、2回戦進出最終順位に2名もしくはそれ以上の選手がいた場合、
バラージは行わず同順位の選手は全て予備戦へ進出させる。

男子フルール9月16日(月・祝)

エントリー 67名

スーパーシード 16名

1回戦 51名

7 プール	×	3	21
6 プール	×	5	30
プール数		8	51

上位 36 名上がり

ED

52名 スーパーシード、プールシード含む
予備選は行わずプール戦通過者とED64を開始する

※エリミネション・ディレクト15本勝負(3分間×3セット)

※エリミネション・ディレクト64からスーパーシード16名出場

※決勝は決勝ピスト(ポディウム)で実施する

女子サーブル9月16日(月・祝)

エントリー 68名

スーパーシード 16名

1回戦 52名

7 プール	×	4	28
6 プール	×	4	24
プール数		8	52

上位 37 名上がり

ED

52名 スーパーシード、プールシード含む
予備選は行わずプール戦通過者とED64を開始する

※予備戦よりエリミネション・ディレクト15本勝負(8本先取で1分間の休憩)

※エリミネション・ディレクトからスーパーシード16名出場

※決勝は決勝ピスト(ポディウム)で実施する